

(南さつま市)

「想い」を「かたち」にそして「世界」へ ～ 「Made in Kagosima」をもっと日本へ、もっと世界へ ～

株式会社エルムは南さつま市の雄大な自然が一望できる高台にあります。ものづくりに取り組むプロフェッショナルたちが、「無い事がチャンス！」を合言葉に世の中にないものを生み出そう、世の中をもっと面白くしようと日々活動しています。開発部門に「システム設計」「ソフトウェア設計」「機構設計」の3グループがあるため、農業や環境、宇宙やエネルギーなど企業規模からすると驚くほど広範囲な分野で製品を開発し世界に届けています。

会社概要

2024年2月時点

■所在地	〒897-1124 鹿児島県南さつま市 加世田宮原2398	■代表者	代表取締役 宮原 隆和
■TEL	0993-53-6930	■設立	1980年(昭和55年)12月1日
■FAX	0993-53-7160	■資本金	4,875万円
■E-Mail	info@elm.co.jp	■従業員数	50人
■URL	https://www.elm.co.jp	■事業概要	製造業
		■主要製品	光ディスク修復装置、産業用機械



代表取締役 宮原 隆和

コンテナ型栽培システム「エコナーセリー®」

高い生産性と省力化を実現するコンテナ型の植物栽培システムです。

全てのシステムが組み込まれた状態のコンテナを設置後、育成や出荷管理は搬送ロボットが自動で行い、赤と青のLED光源を最適に制御することにより、外部環境の影響を受けずに、育成物の品種や目的に合わせて安定栽培します。

灌水後の水は循環してリサイクルする、生産地と消費地の近接によるフードマイレージの低減など、環境負荷やランニングコストに訴求するPRも可能です。

システムをネットワークに接続し、最新のソフトへの自動アップデートや栽培レシピの追加、遠隔監視、遠隔サポートなど、導入後も常に最新の栽培技術で運用できます。



コンテナ内部の栽培棚

衛星通信地上局「人工衛星自動追尾装置」

人工衛星追尾装置は、宇宙と地球を繋ぐために必要不可欠なシステムです。宇宙空間を移動する衛星を、地上に設置された追尾装置で正確に補足しながら無線通信をすることで、衛星が取得した様々なミッションデータを地上で受信したり、また衛星にコマンドを送信することができます。

追尾装置の構造部、制御部、通信部を自社開発して標準化することで、一般的には大きな費用負担となる地上局の導入コストを大幅に削減し、日本国内の大学や民間企業、海外の政府機関などに導入しています。

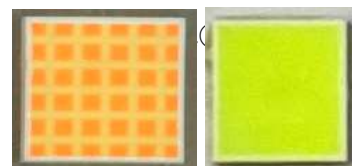
現在は人工衛星の自動追尾だけではなく、ロケットなどの移動体をリアルタイムに自動追尾ができるシステム開発も進めています。



3.5mパラボラアンテナ追尾装置

生体リズム調整用照明器具の開発(特許出願中)

特殊な蛍光体フィルムとシリコン材料にて安価にLEDチップを製造する自社の特許技術を用いて、光波長に特徴のあるLEDチップが製作できます。そのLEDチップを用いて、人の生体リズムに影響があるmRGC刺激量を調整しながら高演色性(太陽光に近い色)を保ち、色温度制御を行うためのLEDチップの構成と制御方法を確立しました。この技術を使用した照明器具の製品化により、長時間人工光にて生活する患者・介護者様や睡眠に不安を抱える方々の生体リズムを整えることで健康な生活への寄与が見込まれます。現在、具体的な製品化に向けた技術開発を継続しています。



特殊蛍光体LEDチップ